

日本 GAP 協会 理事会宣言 2021

2006 年の設立および 2015 年の財団法人への改組以降、日本 GAP 協会は日本の GAP (Good Agricultural Practice) 普及を先導し、事業者の枠を超えて共通に活用できる日本の標準 GAP 「JGAP」及び国際規格「ASIAGAP」の認証制度、指導環境等を構築してきました。

これまでの経緯を踏まえ、また農業・流通業などを取り巻く社会と環境の変化に対応し、日本 GAP 協会理事会は、今後 2 年間の目標として以下の方針を宣言致します。

日本 GAP 協会の方針

日本 GAP 協会は、農業と農産物流通の発展に寄与するために、2021-2022 年の期間について、次の方針を定め実現に向けて努力します。

1. 名実ともに ASIAGAP を国際規格にするため、海外普及を推進します。

アジア地域における農業の持続可能性を高め、国際的な農産物の流通に貢献するため、ASIAGAP の海外普及を推進します。

2. 国内の多種多様な GAP と JGAP の連携を推進します。

日本の農業者が GAP に取り組みやすい環境をつくるため、日本農業の持続可能性を高める JGAP 最新版を開発し、あわせて JGAP と他の GAP との連携を積極的に推進します。

3. 国際水準をリードする審査・認証体制の充実を進めます。

ASIAGAP、JGAP とともに国際水準をリードする基準開発、審査・認証、研修制度への発展のため、体制の更なる充実を図ります。

以上は、2008 年 10 月に策定した「日本 GAP 協会 基本方針と行動目標」に定めたことを前提に、日本 GAP 協会のミッション・ビジョンをふまえ、東京オリンピック・パラリンピック後の 2 年間における活動の方向性を示したものです。

2021 年 7 月 27 日

日本 GAP 協会 理事会

理事長 木内 博一

専務理事 荻野 宏

理事 荒木 恵美子

理事 佐藤 繁

監事 武田 泰明

代表理事 栗原 眞

理事 岩元 明久

理事 玉造 洋祐

監事 柳岡 広和

----- 一般財団法人 日本 GAP 協会 -----

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-29 日本農業研究所ビル 4 階

TEL: 03-5215-1112 / FAX:03-5215-1113 / <https://jgap.jp/>